

## 高校生就職内定率、9年ぶり80%台 4年連続 上昇

今春卒業予定で就職を希望している高校生の就職内定率（昨年12月末時点）は、前年同期を3・6ポイント上回る81・5%で、4年連続上昇したことが16日、文部科学省の調査で分かった。この時期に80%を超えたのは9年ぶり。内定率は男子が86・1%で前年同期に比べ3・1ポイント増、女子は75・5%で4・2ポイント増だった。

学科別では工業が91・9%と最も高く、情報86・7%、水産85・7%、商業82・4%、農業82・1%、総合学科81・2%、福祉77・4%、家庭75・2%、普通74・5%、看護47・0%の順。

都道府県別で内定率が高いのは富山92・8%、愛知92・2%、岐阜91・8%、福井90・9%、三重90・8%。低いのは沖縄52・4%、北海道62・2%、和歌山73・9%、福岡74・2%、高知75・0%。

(2007/02/16 22:02)産経新聞

00337

07. 2. 19